

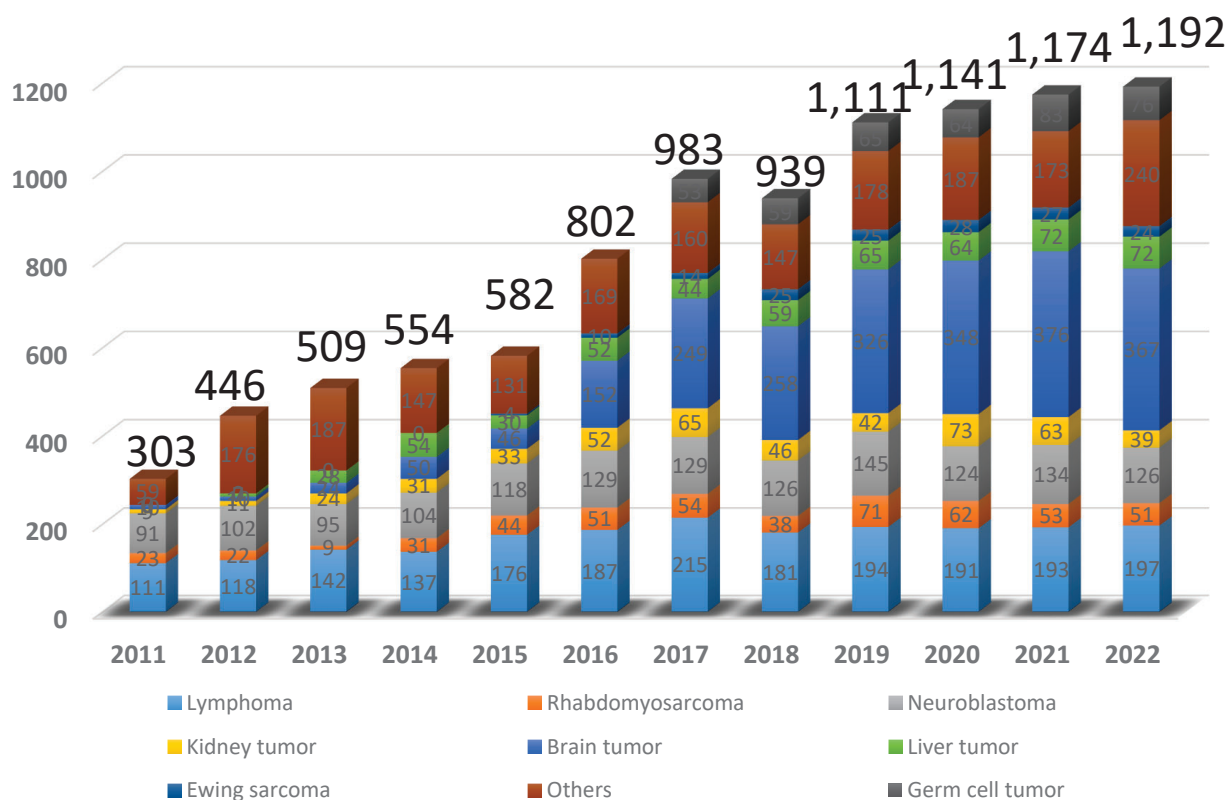
# 中央機関(病理診断)からの報告 病理診断部会からの報告

2022.1.26

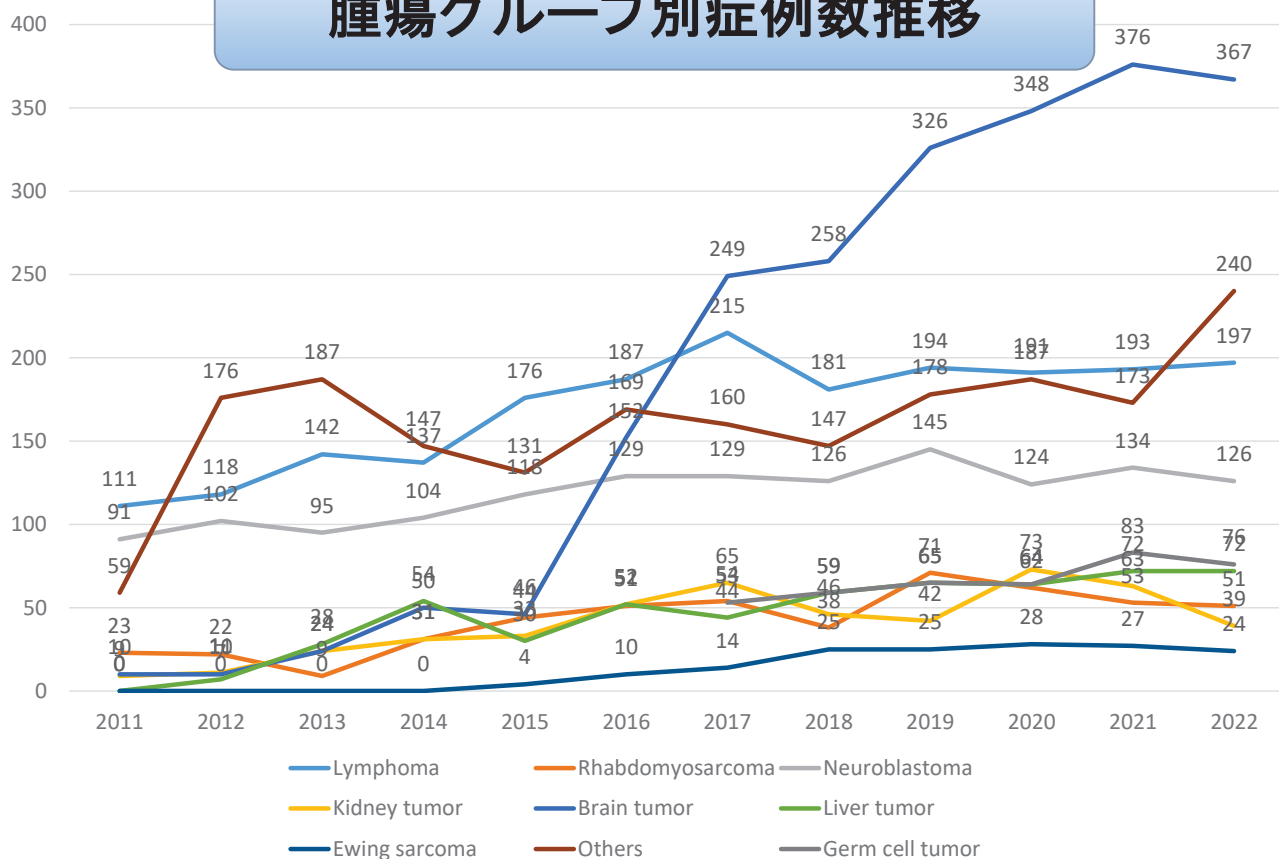
国立成育医療研究センター病理診断部

義岡 孝子

## 中央病理診断症例数の推移

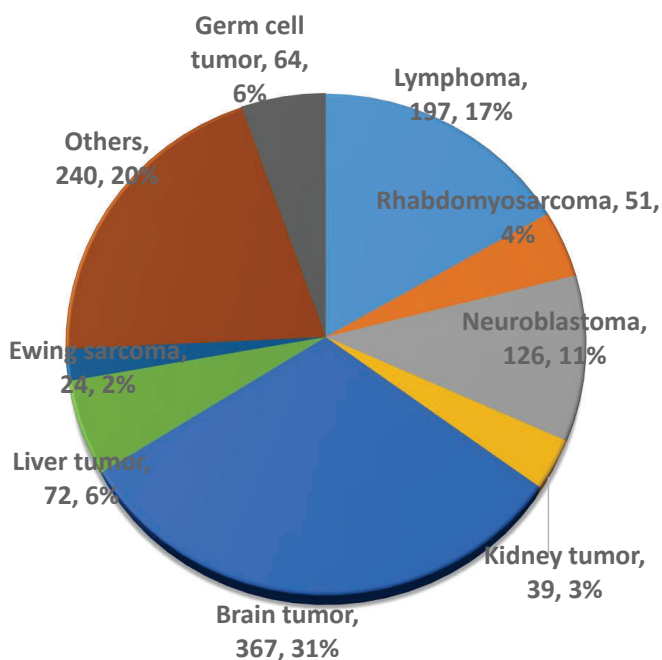


## 腫瘍グループ別症例数推移

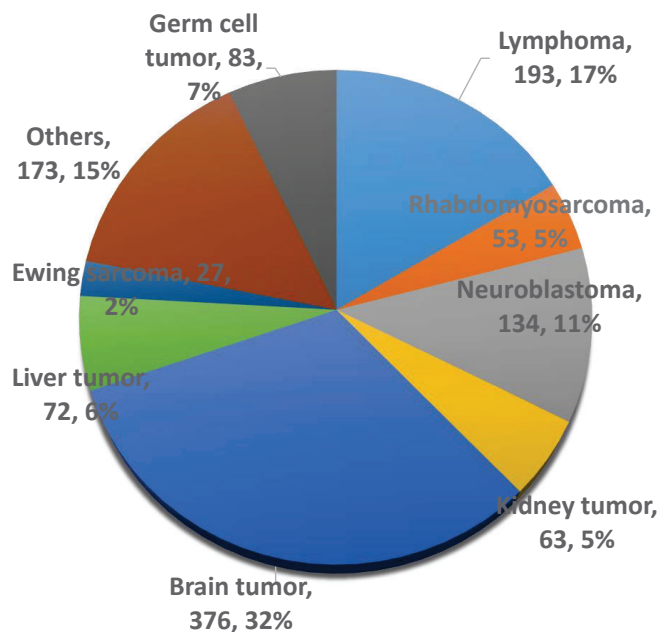


## 腫瘍グループ別 中央病理診断症例数

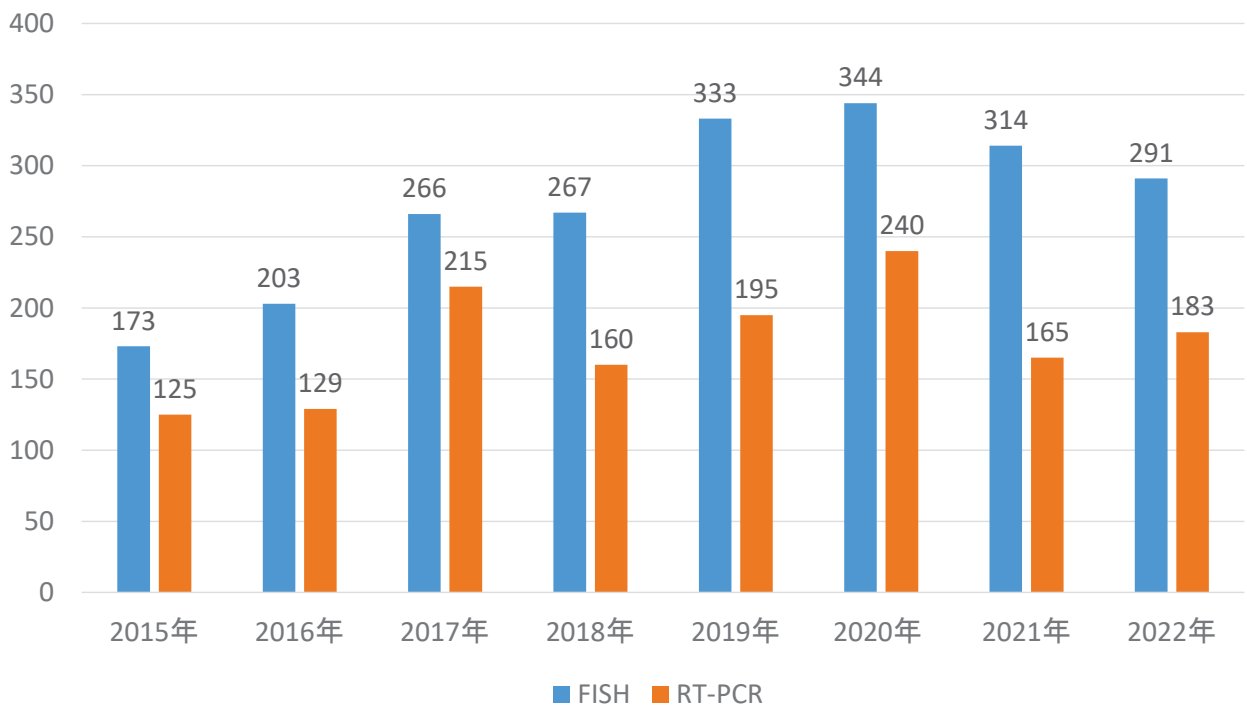
1,192 cases, 2022



1,174 cases, 2021



## 遺伝子解析件数 (FISH, RT-PCR)



## 脳腫瘍の分子診断件数推移



# 中央病理診断への検体提出について

## 「小児固形腫瘍検体提出の手引き」(第2.2版)

[https://www.ncchd.go.jp/center/activity/cancer\\_center/cancer\\_central/byori/img/tebiki.pdf](https://www.ncchd.go.jp/center/activity/cancer_center/cancer_central/byori/img/tebiki.pdf)

検体提出の手引きに従った検体提出にご協力ください。

各種臨床試験に登録され、中央病理診断も必要な場合、標本や検索に必要な検体、施設での診断報告書の提出にご協力ください。

診断期限がある者については、施設の病理部門の先生方にもご協力をお願いしていただきたい。

## 小児がん拠点病院 病理診断部会からの報告

- 中央機関(成育)より、診断支援(中央病理診断)の件数を報告した(先ほど呈示したスライドの内容と同様)
- 令和4年度～6年度に厚労科研で行う研究について、義岡(成育)より説明、協力をお願いした。

### 研究課題:

### 小児がんの統合病理診断に関する研究

今年度中に“小児がん病理診断の現状”を把握するために、小児がん拠点病院および連携病院にアンケートをお願いするので、ご協力をお願いいたします。

# 小児がん拠点病院 病理診断部会からの報告

- 拠点病院からのご意見

1. 軟部腫瘍で脂肪腫や脂肪芽腫が多く提出されている。鑑別が難しいものもあると思われるが、中央病理診断への提出症例を選択していないのか？

(中央病理診断担当の施設より)

2. 中央病理診断報告書を病理部門にもfeed backしてもらっている。その内容について、中央病理診断担当者へ質問がある場合は対応してもらいたい。

→ 事務局の義岡へ連絡をお願いします。